

1. 会合名	証券受渡・決済制度改革懇談会（第44回）（書面）
2. 日 時	2019年5月13日（月）
3. 議 案	（報告事項） 1. 総合運転試験（RT）の成否判断結果及びT+2化の実施日の決定について 2. 「株式等におけるフェイルに関する留意事項」の一部改訂について
4. 主な内容	（報告事項） 1. 総合運転試験（RT）の成否判断結果及びT+2化の実施日の決定について 2018年5月28日、本懇談会及び「株式等の決済期間の短縮化に関する検討ワーキング・グループ」（以下「WG」という。）では、株式等の決済期間の短縮化（以下「T+2化」という。）の実施予定日を2019年7月16日（約定分）と決定し、その後、2018年12月から業務確認テスト／総合運転試験（以下「RT」という。）を実施してきたところである。今般、2018年10月5日付で公表された「T+2化の実施日の決定に係る手続等について」の手順に則り、WGは、日本証券クリアリング機構及び証券保管振替機構より株式等の決済期間短縮化（T+2）に係るRTの結果等について報告を受け、RTの成否判断結果を「成」とし、実施予定日である2019年7月16日（約定分）をT+2化の実施日と決定したため、本懇談会に報告を行った。 2. 「株式等におけるフェイルに関する留意事項」の一部改訂について 去る2017年9月28日、WGでは、フェイルの回避に係る事項等について、「株式等におけるフェイルに関する留意事項」として取りまとめ、日本証券業協会において市場参加者に周知を行った。その際、引き続きWG下部の検討会等において一般振替におけるフェイル発生時の取扱い等について検討することとしていたが、今般、同検討会における検討結果を留意事項に反映し、改訂版を取りまとめたので、本懇談会に報告を行った。 以 上